

〈令和6年11月26日（火曜日）vol.415〉

~~~~~ トピックス ~~~~~

☆「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」が選定されました

地域の活性化や所得向上に取り組む優良な事例として、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第11回選定）に全国から30地区（27団体と個人3名）が選定され、グランプリには北海道幌加内高等学校が選定されましたのでお知らせします。

また、近畿における特徴のある優れた取組として、近畿農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第8回）に8地区（7団体と個人1名）が選定されましたのでお知らせします。

全国及び近畿の選定結果はこちらのウェブサイトに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/241125.html>（全国）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/nousonshinkou/241125.html>（近畿）

☆「ノウフク・アワード2024」選定結果を公表しました

農林水産省では、農福連携に取り組んでいる優れた事例を「ノウフク・アワード」として表彰し、全国への普及を推進しています。

今般、応募のあった205団体の中から受賞団体が決定しましたのでお知らせします。

選定結果等詳細はこちらのウェブサイトに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/241121.html>（プレスリリース）

☆ 11月29日を「ノウフクの日」に制定します

「農福連携等推進ビジョン（2024改訂版）」（令和6年6月5日決定）において、11月29日を「ノウフクの日」に制定することとされました。

農林水産省は、法務省、文部科学省、厚生労働省と連携して、「ノウフクの日」制定記念イベントを開催し、農福連携の更なる推進に取り組んでいきます。

イベント開催の詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/241121\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/241121_1.html)（プレスリリース）

《 新着情報 》

◇ 令和6年産米の相対取引価格・数量（令和6年10月）が公表されました

令和6年産米の相対取引価格・数量（令和6年10月）が公表されましたのでお知らせします。全銘柄平均価格等は以下のとおりです。

＜全銘柄平均価格・合計数量＞

相対取引価格 23,820 円/玄米 60kg 税込（対前年同期比 157%）

相対取引数量 274,490 玄米トン（対前年同期比 160%）

滋賀県産の主要品種銘柄別データなどの詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/241119.html>（プレスリリース）

◇ 米に関するマンスリーレポート（11月号）が公表されました

米に関するマンスリーレポート（令和6年11月号）が公表されましたのでお知らせします。今月号では、「米の基本指針（令和6年10月30日公表）の変更のポイント」「今般の端境期の米の需要と供給の動向の背景・原因を踏まえた今後の対応について」「令和6年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量」が特集されています。

米の価格や在庫量など、米流通等に関する直近の情報がまとめられたこのレポートはこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/241119\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/241119_1.html) (プレスリリース)

◇ 令和6年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量が公表されました

農林水産省から令和6年産水稻の作付面積と予想収穫量(10月25日現在)が公表されましたのでお知らせします。

全国の水稻作付面積(主食用)は125.9万ヘクタールで、前年産より1.7万ヘクタール増加しました。また、予想収穫量(主食用)は679.2万トン(作況指数101)で、前年産より18.2万トンの増加が見込まれ、9月25日現在の公表数量より4.1万トン減少しました。

滋賀県産水稻の予想収穫量見込み等は以下のとおりです。

＜滋賀県産＞(カッコ内は対前年差)

水稻作付面積(主食用)27,400ha(+400ha)、

予想収穫量(主食用)141,700t(+5,600t)、作況指数100

詳しくは以下のウェブサイトに掲載されていますのでご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/#y4](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y4) (全国)

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/toukei/toukeikikaku/241119.html> (近畿各府県)

◇ 「令和6年度病害虫発生予報第9号」が発表されました

向こう1か月の主要な病害虫の発生予察情報(発生予報)として「令和6年度病害虫発生予報第9号」が発表されましたのでお知らせします。

ハスモンヨトウ、オオタバコガ及びシロイチモジヨトウの発生が、全国的に多くなるまたはやや多くなると予想されています。

なお、滋賀県病害虫防除所からは、「令和6年度病害虫発生予察特殊報第3号」が発表されています。

詳細についてはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/241113.html> (病害虫発生予報第9号)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/boujyo/> (滋賀県病害虫防除所)

◇ 北海道、岐阜県、鹿児島県、埼玉県で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました

11月12日に北海道旭川市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認(今シーズン国内8例目)されました。(採卵鶏約4.4万羽)

11月19日に岐阜県本巣市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認(今シーズン国内9例目)されました。(採卵鶏約1.5万羽)

11月20日に鹿児島県出水市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認(今シーズン国内10例目)されました。(採卵鶏約12万羽)

11月25日に埼玉県行田市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認(今シーズン国内11例目)されました。(あひる(肉用)約2,500羽)

農林水産省では、それぞれ「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を開催し、今後の対応方針について確認、防疫措置等に万全を期しています。

詳しい情報については以下のプレスリリースをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241112.html> (国内8例目)

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241119.html> (国内9例目)

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241120.html> (国内10例目)

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241125.html> (国内11例目)

◇ 国内におけるランピースキン病の確認について

令和6年11月6日、福岡県の2農場において、我が国で初めてランピースキン病が確認されました。以降、福岡県の8農場(乳用7農場、乳用・肉用1農場)、熊本

県の1農場（乳用）\*で本病の発生が確認されています。

\*福岡県の発生農場から移動した牛が飼養されていた熊本県の農場で確認されたもの。

福岡県では、本病の発生を踏まえ、まん延防止のためのワクチン接種を行うことを11月18日に告示し、11月21日からワクチン接種を予定（実施）しています。

ランピースキン病はランピースキン病ウイルスによって引き起こされる牛や水牛の病気です。本病の死亡率は高くなく、自然治癒しますが、発症した牛の早期発見、隔離、移動の自粛、害虫防除対策、ワクチン接種等の総合的な防疫対策によって、本病の発生及び感染拡大を効率的かつ効果的に防止することが重要です。

詳しい情報については以下のプレスリリースをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241118\\_2.html](https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241118_2.html)（プレスリリース）

---

#### ◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

##### ・先週分の新たな公募はありません

詳しくはこちらからご覧ください。なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html>（公募事業）

---

#### 【その他の審議会・検討会等の開催情報】

- ・令和6年度第2回農村RMO推進研究会（12月10日）
- ・第24回農業資材審議会種苗分科会（12月10日）
- ・農林水産政策研究所 研究成果報告会「農業法人の企業価値とその評価」第1回（12月3日）
- ・令和6年第4回米産業活性化のための意見交換（12月3日）

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html>（会議等の開催情報）

---

#### 《お知らせ》

##### ○ 農林水産省 Web マガジン aff（あふ）11月号の最新配信のご案内

aff（あふ）2024年11月号の特集は、「魚に夢中」です。

第3回の配信では、『魚好き集まれ！』と題し、地域の旬の魚介類が並び、浜焼きや海鮮丼など、魅力的な料理を提供する海鮮市場を紹介しています。

また、マグロの漁獲量管理の現状についてもレポートしています。

aff（あふ）の特集は、毎週水曜日の配信です。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

##### ○ 統計公表情報

##### ・作物統計調査

令和6年産水稲の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量（11月19日）再掲

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/#y4](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y4)

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/toukei/toukeikikaku/241119.html>

---

#### 《 日常的に活用できる情報 》

|          |                |                      |
|----------|----------------|----------------------|
| 予算情報     | みどりの食料システム戦略   | 食料・農業・農村基本計画         |
| 補助事業     | MAFF アプリ       | 経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金 |
| 米政策・麦・大豆 | 野菜・果樹・花き       | 茶・薬用作物・こんにゃく         |
| 収入保険     | 有機農業・環境保全型農業   | 農業生産工程管理（GAP）        |
| 畜産       | 人・農地プランから地域計画へ | 就農情報・農業分野の外国人受入      |

スマート農業・農業技術・農業用ドローン 農林水産物・食品の輸出  
インボイス制度 メールマガジン・ソーシャルメディア 農林水産統計  
などのリンク先はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113\\_mailmagazine.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html)

---

《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしております。
- ・当メールマガジンの登録内容の変更（アドレス等）、配信停止連絡はこちらへ  
e-mail : [kinki\\_mailmaga\\_shiga@maff.go.jp](mailto:kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp)
- ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら  
[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)

◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話：077-522-4261

メール：[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline\\_shiga2812.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html)

所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

---

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。